

在来家畜研究会報告の執筆要領

在来家畜研究会報告は、会員からの調査報告（調査の行動経過の概要、カウンターパートによる現地の状況報告などを含む）、調査結果、研究会会記、研究論文（原著論文）、論説、総説等を掲載する。

I 調査結果の原稿作成要領

1. 論文の構成

- (1) 本文が日本語の場合は、原則として、緒言（緒言という見出しは付けない）、材料（調査材料）、方法（分析方法、調査方法）又は、材料及び方法、結果、考察又は結果及び考察、摘要、文献及び英文 **Summary** の順とする。
- (2) 一頁目には、論文題目、著者名（所属ごとに肩番号をつける）、所属機関名、本文の順に記載する。
- (3) 本文が英語の場合は、原則として、**Abstract**、**Introduction**、**Materials**、**Methods**、又は **Materials and Methods**、**Results**、**Discussion**、又は **Results and Discussion**、**References**、日本語 **Summary** の順とする。一頁目には、論文題目、著者名（所属ごとに肩番号をつける）、所属機関名、本文の順に記載する。英文は十分に推敲し、校閲を受けたものが望ましい。原著論文の場合は、**native speaker** による校閲を受けてください。
- (4) 総説、資料等の構成は論文と同じである必要はないが、単位、引用文献等については本要領に従うものとする。

2. 原稿は、A4 版の用紙を使用し、ワープロ又はタイプ印刷を原則とする。できるだけ、CD 等のデジタル原稿を同封するか、E-mail で原稿ファイルを送付してください。デジタル原稿の作成には本文は **Word**、表は **Word** または **Excel**、図は **Power Point** または **pdf** ファイルを使用し、その他のワープロソフト等で作成した場合は、テキストと **pdf** ファイルに変換して送付ください。

3. 図及び表の説明は英文を用い、図の原図とその説明は別の用紙に記載する。

図、表、写真類は本文中に挿入場所を指定すること。

4. 学名、遺伝子記号（遺伝子型、遺伝子座名）はイタリック指定とし、赤のアンダーラインを引く。

5. 数字は算用数字を用い、諸単位の略号は原則として **SI** 単位を用いる。

6. カラー写真の掲載費用は著者負担とする（1 頁あたり 2 万円位）。

7. 文献は、著者名、発行年、論文タイトル、雑誌名、巻、頁の順で記載する。

8. 文献記載例

(1) 外国語の単行本

SOKAL, R.R. and SNEATH, P.H.A. (1963) *Principals of Numerical Taxonomy*.

Freeman, San Francisco and London

(2) 和文の単行本

野澤 謙、西田隆雄 (1981) 家畜と人間. 出光書店. 東京

(3) 外国語の論文

KUHLEIN, U., ZADWORNÝ, D.D. and GAVORA, J.S. (1989) DNA fingerprinting : a tool for determining genetic distances between strains of poultry. *Theor. Appl. Genet.*, 77: 669-672.

(4) 和文の論文

天野 卓、並河鷹夫、庄武孝義、CYRIL, H.W. (1986) スリランカにおける水牛の血液蛋白多型、*在来家畜研究会報告*、11: 117-128.

文献の記載順序は、筆頭著者のアルファベット順とし、同一著者については年次順とする。

9. 和文並びに英文 **Summary** は、これだけを読んでも内容が理解されるように、本文中の図や表を言及しながら記述すること。

* 投稿する際、「原稿送り状」に必要事項を記載し、原稿と一緒に送付する。

II 研究論文(原著論文)の投稿について

1. 研究論文の採否は編集委員会の審査を受けた後、幹事会において決定する。
2. 本誌に掲載された研究論文の著作権は在来家畜研究会に属する。
3. 研究論文は英文または和文とし、英文の場合は事前に校閲を受けておくことを原則とする。
4. 研究論文の原稿作成要領は調査結果の論文に準ずる。ただし、摘要、英文 **Summary** または **Abstract**、和文 **Summary** にはキーワード(または **Key words**)を末尾に記載する。
5. 投稿の際、「原稿送り状」に研究論文であることを明記し、原稿と一緒に送付する。

投稿原稿の送付先

〒464-8601

名古屋市千種区不老町

名古屋大学大学院生命農学研究科動物遺伝制御学研究室

山縣 高宏

Tel: 052-789-4102

E-mail: tyamag@agr.nagoya-u.ac.jp